

第35回全国選抜フットサル大会東北大会実施要項

- 1 名称 第35回全国選抜フットサル大会東北大会
- 2 主催 東北フットサル連盟
- 3 主管 宮城県フットサル連盟、一般社団法人宮城県サッカー協会
- 4 後援 一般社団法人東北サッカー協会
- 5 協賛 株式会社ロイヤル（GAVIC）、株式会社ミカサ
- 6 期日 令和元年7月27日（土）～28日（日）
- 7 会場 7月27日（土）予選会場：大崎市古川総合体育館
〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4丁目5-2
電話番号：0229-24-0511
7月28日（日）優勝決定戦会場：加美町中新田体育館
〒981-4262 宮城県加美郡加美町字一本杉58
電話番号：0229-63-5880

※）施設の位置は、ホームページで確認してください。

8 参加資格

- (1) 一般財団法人日本フットサル連盟（以下「日本連盟」という。）に加盟承認された県フットサル連盟の選出チーム（以下「選抜チーム」という。）であること。
- (2) 選抜チームは、前号の県フットサル連盟に加盟するチーム（以下「加盟チーム」という。）3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
- (3) 選抜チームの選手は、加盟チームに登録された2004年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 選抜チームには最低3人以上の23歳以下（1996年4月2日以降に生まれた）選手を含むこと。
- (5) 外国籍選手（参加県に在住していること）は1チームあたり3人までの登録を認める。
- (6) 地域大会において、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (7) 日本フットサルリーグに参加しているチームに所属する選手の出場は認めない。（フリーグ特別指定選手を含む）

9 参加チームとその数

参加チームは、東北各県より選出された6チームとする。

10 大会形式

(1) 予選ラウンド：3チームずつ2グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位チームが優勝決定戦に進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

11 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

40m×20m

(2) ボール

試合球：MIKASA 社製フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員

チーム役員：5名以内（但し、通訳が登録されている場合は6名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号の付いたものを着用すること。
 - (エ) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーのジャージーまたはシャツは、自チームのゴールキーパーと同一の色、デザインとする。
 - (オ) シャツには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (カ) 選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。1番は、ゴールキーパーのために用意される。
 - (キ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）のユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
 - (ク) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - (ケ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。
- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは仕使用できない。）ただし、本大会会場の利用規定により前述の靴であっても使用できない場合がある。
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。
- (6) 試合時間
- ① 予選ラウンド：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは8分間（前半終了から後半開始まで）とする。

- ② 優勝決定戦：40分間（前後半各20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 予選ラウンド：引分け
- ② 優勝決定戦：PK方式により決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該選抜チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

14 参加申込

- (1) 1チームあたり26名（役員6名、選手20名）を上限とする。
- (2) 申込みは、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、所属県フットサル連盟を通じて行うこと。
- (3) 参加チームの所属する県フットサル連盟は、記入内容を確認した上で、データ（エクセル）形式と県フットサル連盟代表者印を押印したPDFデータの2つをメールにて下記申込先に送付すること。

申込先：

宮城県フットサル連盟 猪股孝雄 宛

(個人情報に付き連盟よりご案内される要項をご覧ください。)

- (3) 申込締切日：令和元年7月19日（金）正午必着
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

14 電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）を、

試合会場に持参すること。登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

15 組合せ

東北フットサル連盟において決定する。

16 参加料

30,000円（代表者会議において受領する。）

17 表彰

- (1) 優勝および準優勝チームに賞状を授与する。
- (2) 優勝チームは、令和元年9月20日（金）～22日（日）に湿原の風アリーナ釧路（北海道釧路市）において開催される全国大会への出場権を得る。

18 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下のとおり行う。

<代表者会議>

令和元年7月27日（土）午前9時から古川総合体育館2F（会議室3）にて実施する。
代表者（代理可）は、ユニフォーム正副（ゴールキーパー含む）とビブスを持参のうえ必ず出席すること。

<マッチコーディネーションミーティング>

予選ラウンド：代表者会議に併せて実施する。
優勝決定戦：試合開始60分前に実施する。

19 その他

- (1) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を遵守しなければならない。
- (2) 大会規定に違反し、その他不正行為等があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (4) 本実施要項に記載のない事項については、東北フットサル連盟理事会において決定する。
- (5) 大会の規律委員会は、主催および主管団体の代表者複数名により構成される。
- (6) 大会に参加する選手は、傷害保険（スポーツ傷害保険）に加入すること。また、必ず保険証又は保険証のコピーを持参すること。大会中のけが等についてはチームの責任で対処すること。東北フットサル連盟（主管協会、連盟含む）は、参加者の負傷、傷

害に対しては、一切の責任を負わないものとする。

(7) 宿泊および弁当については、各チームで対応すること。